

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 令和6年10月18日(金) 午後6時45分 開議

場 所 宇治市役所大会議室

会 議 日 程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 報告
日程第3 報告第10号 専決事項の報告について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

教 育 長 木 上 晴 之
(教育委員)
教育長職務代理者 加賀爪 毅
委 員 中 筋 斉 子
委 員 小 山 栄 子
委 員 左 聡 一 郎

(出席職員職氏名)

教 育 部 長	福 井 康 晴	教 育 部 副 部 長	川 崎 吉 隆
教育支援センター長	武 田 義 博	教 育 総 務 課 長	柯 慈 樹
学 校 管 理 課 長	吉 田 健 一 郎	博 物 館 管 理 課 長	家 塚 智 子
学 校 教 育 課 長	安 留 岳 宣	学 校 改 革 推 進 課 長	吉 川 貴 之
学 校 改 革 推 進 担 当 課 長	大 槻 翼	歴 史 ま ち づ くり 推 進 課 長	谷 澤 潔
学 校 管 理 課 副 課 長	宮 山 博 輝	学 校 教 育 課 副 課 長	天 花 寺 裕
学 校 教 育 課 主 幹	垣 見 千 里	学 校 改 革 推 進 課 副 課 長	平 山 幸 司
学 校 改 革 推 進 課 総 括 指 導 主 事	坂 上 敬 宣		

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	稲 垣 大 祐	教 育 総 務 課 主 事	西 村 結 衣
-------------	---------	---------------	---------

開 会 (午後6時45分)

○**開会宣言** 教育長が10月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

○**日程第1** 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、加賀爪委員を指名する。

○**日程第2** 報告

- (1) 令和6年9月市議会定例会について
- (2) 文教・福祉常任委員会（令和6年10月3日）について
- (3) 源氏物語ミュージアムの正月臨時開館について
- (4) 令和7年度市立幼稚園園児募集 入園願書受付状況について
- (5) 萬福寺の国宝指定について
- (6) 「手もみ製茶」の国登録無形文化財登録について
- (7) 宇治市教育委員会後援事業について

以上7件を報告する。

(1) 令和6年9月市議会定例会について

[一般質問] 9月26日・27日・30日

質問議員・・・14名 (うち教育委員会関係 9名)

[説明]

①金ヶ崎 秀明 議員

○不登校対策について

- ・現況と各種対策の状況について
- ・支援制度拡充と新たな展開について

②徳永 未来 議員

○子育てしやすいまちづくりについて

- ・学校給食費の無償化について

③藤田 智晴 議員

○学校風土の調査と改善について

- ・学校風土の現状把握と改善に向けた調査の必要性について

○中学校制服について

- ・経済的負担の軽減と多様性の観点から統一制服の検討を

④木本 裕章 議員

○市長の政治姿勢について

- ・人口減少時代への対応について

⑤佐々木 真由美 議員

- 児童・生徒の健康診断について
- ・学校健診におけるプライバシーの配慮について
- ・不登校の児童・生徒への対応について

⑥大河 直幸 議員

- 子育て・教育費の負担軽減
- ・修学旅行費用の補助

⑦西岡 伸子 議員

- 教育について
- ・ガン教育
- ・献血教育の充実
- ・情報リテラシー教育

⑧渡辺 浩司 議員

- 宇治市の危機管理を問う
- ・公立小中学校における危機管理について

⑨宮本 繁夫 議員

- 松村市政の4年間について
- ・市民の願いと市長公約について

[質 疑]

[委 員] 学校健診について、実際、宇治市内小中学校においてプライバシーに関する問題が起こっているという状況はあるのか。

[事務局] 特段大きな問題があったということではなく、これまでも男女別に分けて診察をする等の対応はしてきたところではあるが、今年度文部科学省からの通知があり、その内容のお知らせをしてあらためて実施していたところである。

(2) 文教・福祉常任委員会（令和6年10月3日）について

① （仮称）乳幼児教育・保育支援センターの開設に向けた検討状況について

○渡辺 浩司 委員

- ・小学校と校区内にある就学前施設との交流（架け橋ブロック）について。

○西川 美代子 委員

- ・南部小学校と東宇治幼稚園及びかおり幼稚園での研究事業について。

○谷上 晴彦 委員

- ・宇治市の乳幼児教育・保育について、現在どういう課題があって、センターを設置してどのようにしていこうと考えているのか。
- ・（仮称）乳幼児教育・保育支援センターの体制について。

○真田 敦史 委員

- ・準備室を設置し、福祉子ども部と教育部が連携して進めてきている中で、それぞれどういう気づきがあったのか。

○宮本 繁夫 委員

- ・療育が必要な就学前のお子さんはどれぐらいいるのか。
- ・センターでは子どもへの支援をどのように考えているのか。

② 議案第53号 財産取得するについて

○渡辺 浩司 委員

- ・給食配送車7台について、購入予定の車両のメーカーは。どのぐらいの期間を使い、どのような管理をしていくのか。
- ・車の納期までのスケジュールについて。
- ・各中学校での現在の昼食時間について。
- ・車両を運転する職員の確保について。

○西川 美代子 委員

- ・配送車が何回程度学校に入っていくのか。

○谷上 晴彦 委員

- ・2時間以内の喫食に努めるということになっているが、この7台と決めるに当たって検討したルートはどうなっているのか。
- ・センターの出発時刻、それぞれ1台ごとの具体的な時間設定、学校での配膳時間、積み下ろし等の時間、検食の時間について。

○真田 敦史 委員

- ・令和8年4月に中学校給食を開始するに当たって、今回の入札率とこの時期に議決を求める理由は何か。

○宮本 繁夫 委員

- ・資料で示しているクラス数について。
- ・何時に給食を完成させて、いつまで学校に届けるのか、各号車の時間や積み下ろしの時間等について。

※谷上委員より継続審査の申し出があったが、継続審査は賛成少数で否決された。谷上委員より反対討論があり、採決の結果、賛成委員多数で文教・福祉常任委員会では原案のとおり可決すべきものと決する。

③ (仮称) 西小倉地域小中一貫校整備事業に伴う機械工事の請負契約の一部を変更する契約を締結するについて

○渡辺 浩司 委員

- ・都市ガス方式については、どういう比較検討をしたのか。

○谷上 晴彦 委員

・学校体育館の冷房は、冷えるまでどれくらいかかるのか。

○西川 美代子 委員

・停電時の対応や避難所について。

○真田 敦史 委員

・今後の市長専決処分の理由について。

○宮本 繁夫 委員

・体育館空調がなかなか効かないということがないような工夫はしているのか。

・太陽光発電と比較して、なぜガスが良いのか。

※採決の結果、全会一致で文教・福祉常任委員会では可決すべきものと決する。

(3) 源氏物語ミュージアムの正月臨時開館について

[説明]

源氏物語ミュージアムでは、観光振興及び地域の経済効果に寄与することを目的に、令和7年1月2日(木)と3日(金)の2日間、正月臨時開館を実施する。開館時間は午前10時から午後5時(入館は午後4時30分)まで、観覧料は大人600円、小人300円(通常通り)で、喫茶・ショップも開館にあわせて営業する。展示(有料)ゾーンでは、企画展「平家はどうする」を開催する。宇治が舞台となった源氏による合戦を、屏風絵や錦絵、名所図会などから紹介する。

[質疑] なし

(4) 令和7年度市立幼稚園園児募集 入園願書受付状況について

[説明]

10月1日(火)、2日(水)の2日間で入園願書の受付を行った。今回の募集では、3歳児は15名、4歳児は6名の応募があり、5歳児の応募はなかった。また、現3歳児25名及び現4歳児28名が、それぞれ4歳児、5歳児に進級する予定なので、来年度は、合計で74名となる見込みであり、来年度のクラス数は、3歳児1クラス、4歳児2クラス、5歳児1クラスの合計4クラスとなる見込みである。

なお、10月18日現在、3歳児2名、4歳児1名、5歳児1名の追加応募があり、3歳児17名、4歳児32名、5歳児29名の合計78名となる見込みで、定員に達していないため、令和7年1月末日まで引き続き募集を行う。

[質疑] なし

(5) 萬福寺の国宝指定について

[説明]

本日、国の文化審議会が開催され、国宝・重要文化財の建造物の指定について、答申が行われた。このうち宇治市においては、萬福寺の大雄宝殿・法堂・天王殿について国宝に指定される答申があったので報告する。

新規指定の国宝について、名称は萬福寺1件で3棟、建物名は大雄宝殿・法堂・天王殿である。萬福寺は中国より移入された黄檗山の大本山で、隠元により創建されたものである。この3棟は、寛文年間（1661年～1673年）の建築で、我が国在来の寺院建築手法に中国由来の意匠や形式を融合した独自の様式を代表する建造物として、近世の外来様式の摂取と受容の在り方を示すものとして貴重であり、黄檗寺院の建築の中心的なものとして極めて高い価値を備えるものとなっている。また、黄檗宗については、建築や芸術、煎茶等食文化を含む生活文化等でも新たな文化を象徴するものであり、今回、その深い文化的意義を認められたものである。なお、宇治市においては、これまで3件6棟の国宝の建造物指定があったが、今回において4件、全部で9棟の国宝の指定となった。

[質疑]

[委員] 国宝に指定されたら、宇治市で管理をしつつ、国からの指示を受けるのか。

[事務局] あくまでも所有者の管理という形になる。国宝及び重要文化財になると、修理等がある場合、基本的に国の補助金、支援を受けられる。

[委員] 重要文化財と比べると、国宝では何かプラスアルファはあるのか。

[事務局] 補助率が増えるということはないが、重要文化財の中で特に価値の高いものが国宝になるので、格式としては上になる。

(6) 「手もみ製茶」の国登録無形文化財登録について

[説明]

こちら本日の文化審議会で、登録無形文化財登録の答申が行われ、宇治市に係る部分では「手もみ製茶」が新規登録される答申があったので報告する。

この技術を保持する認定団体は「手もみ製茶技術保存会」である。登録無形文化財は令和3年6月に一部が施行された文化財保護法の一部を改正する法律により新設されたものであり、これまでに生活文化では書道、食文化の分野では伝統的酒造り、生菓子、京料理というものがあったが、今回、新たに手もみ製茶が加わることになった。手もみ製茶は、生活文化に係る歴史的意義を有し、かつ美的な評価を含むわざという形で評価されているところである。

[質疑] なし

(7) 宇治市教育委員会後援事業について

[説明]

宇治市子ども会連絡協議会主催の「親子で楽しむグラウンドゴルフ大会」他11件、計12件の事業について後援した。

[質疑] なし

○日程第3 報告第10号 専決事項の報告について

[説明]

本件については、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定に基づき専決処分を行い、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により報告するものである。

まず、「専決第15号 宇治市少年補導委員の委嘱について」である。少年補導委員については、青少年の非行防止を目的に、日々補導活動・社会環境浄化活動を推進していただく。今回新たに10月1日付けで1名の追加委嘱を行ったことから、少年補導委員は103名となった。

次に、「専決第16号 学校運営協議会委員の任命について」である。学校運営協議会委員は、学校運営協議会で「育てたい子ども像」、「目指すべき教育」のビジョンを保護者や地域と学校が共有し、目標の実現に向けた熟議を行っていただく。今回、新たに2名を任命したことから、学校運営協議会委員は267名となった。

最後に、「専決第17号 宇治市就学支援委員会委員の委嘱について」である。就学支援委員会委員は、幼稚園や保育所から小学校へ、また小学校から中学校へ進学する際に、保護者と学校との橋渡しを行っていただく。今回、長期休業者が1名出たことに伴い、1名追加して委嘱したことから、就学支援委員会委員は70名となった。

[質疑] なし

○閉会宣言 教育長が10月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後7時12分)